

特別講演



発達障害のピアニストからの手紙

～どうして、まわりとうまくいかないの？～

発達障害のピアニスト 野田あすかの母

野田 恭子 氏

発達障害のピアニスト野田あすかさんは、多くのマスコミにも取り上げられているプロのピアニスト。小さい頃より人とのコミュニケーションがとれず、たびたび特異な行動をとり、それが原因でいじめを受け、自傷行為や過呼吸等のため、転校や大学の中退を経験されました。そんなあすかさんの子育ての経験から、日ごろ様々な子供たちと接する私たちに、温かい示唆を与えていただきたいと思います。

また、DVDではありますが、あすかさんの奏でるやさしいピアノから、癒しの空間が生まれることでしょう。



フォーラム

「養護教諭の専門性を生かした 子供たちの心身の健康の保持増進に向けた取組とは」

文部科学省から出された「現代的な健康課題を抱える子供たちへの支援～養護教諭の役割を中心として～」では、子供たちが生涯にわたって健康な生活を送るために必要な力として、「心身の健康に関する知識・技能」「自己有用感・自己肯定感（自尊感情）」「自ら意思決定・行動選択する力」「他者と関わる力」が示されました。

今年度のフォーラムでは、シンポジストの皆さんから、子供たちが抱える健康課題の状況を踏まえ、子供たちに身に付けさせたい力を育成するための取組と、「チームとしての学校」の力を高めるための養護教諭の役割についての報告と提言をいただきます。

フロアの皆様からもご意見をいただき、コーディネーターの後藤ひとみ先生に進めていただきながら、養護教諭の専門性を生かした取組について一緒に考える機会にしたいと思います。